

ARTS for HOPE 現地視察報告書

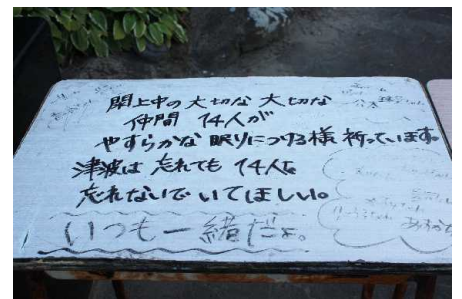
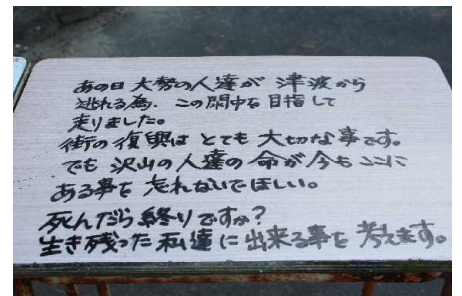
2014年9月25日-10月1日

2014年9月26日／福島県 国道6号線（富岡町～双葉町間）



9月15日に通行規制解除となった国道6号線（富岡町～双葉町間）には、民家や店舗など、脇道の進入を防ぐバリケードが沿線に設置されていた。震災以降手付かずとなっている光景もあった。

2014年9月28日／宮城県名取市関上



関上中学校 東日本大震災の犠牲となった14名の生徒の名前が彫られ、学校の机にはメッセージが書かれていた。



震災の犠牲者964名への遺詠碑が建設されていた。



土地の高上げが進められる中、津波の爪跡がそのまま残っている道路や家屋も残っている。

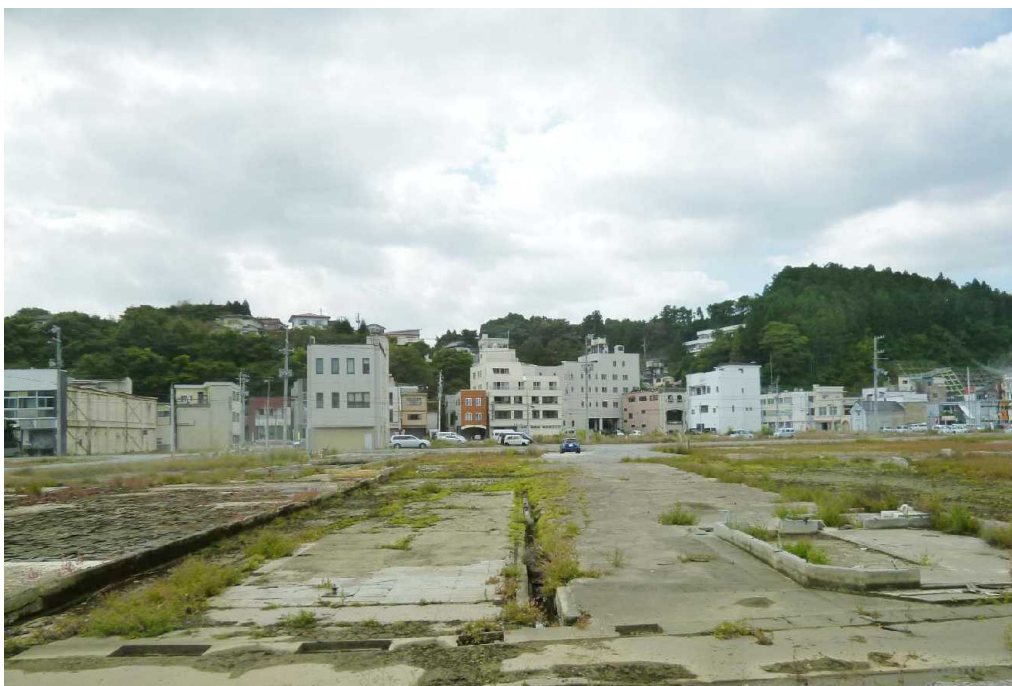
2014年9月29日／宮城県気仙沼市



漁業が再開し、ミュージアム施設も外観の補修を終え、活気が取り戻されつつあった。前回の訪問時とは大きく異なる光景が広がっていた。



山々を削り、土地の嵩上げ作業がどんどん進められていた。



活気を取り戻しつつある光景の一方で、津波で流された家々の基礎や、当時のまま手付かずで取り残されている家屋もある。